

令和6年1月19日

東かがわ市で防犯アプリを活用したドローンによる見守り活動 および防犯教育を実施

これまで香川大学では、香川県警察と連携して防犯アプリを開発し、アプリを活用した防犯活動を実施してまいりました。このたび、これまでに開発してきた防犯アプリ「歩いてミイマイ」をバージョンアップし、「見守ってミイマイ」が完成しました。今回はこの「見守ってミイマイ」を活用したドローンによる見守り活動と防犯教育を、東かがわ市で地域のボランティアの協力を得て、実施することになりました。

今後も香川大学は警察や防犯協会などと連携し、防犯アプリを活用した地域の見守りやパトロール、防犯教育を推進していく予定です。報道各社におかれましては、犯罪のないまちづくりの実現をはかるべく県民の皆様方への報道のご協力をお願いいたしたく存じます。

記

日 時 1月26日(金) 13:10~13:40 犯罪機会論に基づいた危険箇所に関する事前学習
13:40~15:00 白鳥小学校区の危険箇所点検およびドローンによる見守り
15:00~15:25 危険箇所の振り返りによる事後学習

※ 雨天決行

場 所 東かがわ市立白鳥小学校2階交流ルーム 〒769-2705 香川県東かがわ市白鳥757番地1

参加者 小学生37名、見守りボランティア12名、香川大学防犯パトロール隊およびパトラン高松8名

内 容

近年、地域の防犯ボランティアの減少が大きな社会問題となっています。こうした社会状況の中、注目を集めているのが日々の活動に防犯の視点を取り入れた「ながら見守り」です。この「ながら見守り」を行うために、これまで開発してきた危険箇所を登録する防犯アプリ「歩いてミイマイ」をバージョンアップして、危険箇所を重点的に回るルート探索機能を搭載した防犯アプリ「見守ってミイマイ」を開発しました。

このたび、東かがわ市で地域の見守りボランティアの方々と共同で、防犯アプリを活用したドローンによる見守り活動と同時に、小学生とボランティア向けに防犯教育を実施することになりました。今回、小学生と見守りボランティアが危険箇所点検のフィールドワークを行うのと同時に、ドローンによる見守りも行うことにより、陸と空の両方からの見守り活動・パトロール活動を行います。また、これまで防犯アプリ「見守ってミイマイ」を活用している香川大学防犯パトロール隊、パトラン高松も活動に参加いたします。さらに、1月23日13:00~14:30に東かがわ市交流プラザにおいて見守りボランティア向けの防犯アプリの講習会も実施し、「ながら見守り」の普及を行っていく予定です。こうした活動を通して、地域の防犯に関心が集まり、防犯活動を活性化できたらと思っています。

※大学・地域共創プラットフォーム香川の産学官共創チャレンジ支援補助金の助成を受け実施しています。



➤ お問い合わせ先
香川大学教育学部准教授・パトラン高松事務局
大久保 智生
TEL : 087-832-1530
E-mail : okubo.tomoo@kagawa-u.ac.jp